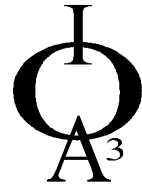


# 第19回 国際オゾン研究発表会と展示への参加案内

## 暫定プログラム(平成21年7月1日)



主催：国際オゾン協会 (International Ozone Association)  
 共催：特定非営利活動法人 日本オゾン協会、日本医療・環境オゾン研究会  
 開催日時：2009年 8月31日(月)～9月3日(木)  
 9月4日(金)～5日(土)施設見学会(関西地区)  
 開催場所：タワーホール船堀(東京都江戸川区船堀4-1-1)

### 1. 目的と意義

オゾンは強い酸化力を有し、分解後は酸素となり残留物の問題もなく管理制御しやすいことから、オゾン利用技術は、安全・安心で快適な生活環境や工場生産過程などで利用されるものとして、我が国や欧米において、おいしい水道水づくりに、又再利用や環境保全の観点から下水処理にも利用されると同時に、プールや水族館、農業や食品製造工程さらにはハイテク産業にいたるまで、幅広く利用されています。  
 国際オゾン協会では2年に1回、世界中の研究者、技術者、コンサルタント、利用者、実務者が一堂に会して発表討論し、情報交換や新たなアイデアを得る場として、国際オゾン研究発表会(Ozone World Congress)を開催しています。  
 是非多くの方に発表や討論に加わっていただきたく、参加をご案内する次第です。

### 2. 後援:(順不同)

国土交通省、厚生労働省、経済産業省、日本下水道事業団、東京都下水道局、横浜市水道局、横浜市環境創造局、滋賀県琵琶湖環境部下水道課、日本水道協会、日本下水道協会、水道技術研究センター、造水促進センター、水環境学会、土木学会、日本工業用水協会、日本プールアメティー施設協会、日本紫外線水処理技術協会、日本化学会、日本薬学会、産業環境管理協会、放電学会、電気学会、静電気学会、化学工学会、全国簡易水道協議会、日本下水道施設業協会、全国上下水道コンサルタント協会

### 3. 関連情報のホームページ

国際会議関連の情報 <http://water.env.kyoto-u.ac.jp/ozone/index.html/>  
 国際オゾン協会の情報 <http://www.io3a.org/>  
 日本オゾン協会の情報 <http://www.j-ozone.org/>  
 登録参加予約 <https://apollon.nta.co.jp/ozone2009-er/>

### 4. 国際オゾン研究発表会と展示のスケジュール

	月曜日 8月31日	火曜日 9月1日	水曜日 9月2日	木曜日 9月3日	金曜・土曜 9月4日～5日
午前		開会式	口頭・ポスター発表 展示	口頭・ポスター発表 展示	特別施設見学会 (関西方面)
午後	受付開始(15:00 ～17:00)	口頭・ポスター発表 展示	口頭・ポスター発表 展示、施設見学会	口頭・ポスター発表 施設見学会	
夕刻	歓迎レセプション			ガラナイト	

### 5. 技術見学会、ソーシャルプログラム等

- 1) 施設見学会(東京地区:朝霞浄水場、芝浦水再生センター) (9月2日、3日 午後)
- 2) 特別施設見学会(関西京都方面)(9月4日～5日)詳細は別紙
- 3) ソーシャルプログラム(浅草など都内、日光、鎌倉、箱根(富士)他を予定)

### 6. 登録参加申し込み

発表セッション (予稿集、開会 式、セッション)	国際、日本オゾン協会会員、(注1)会員	50,000円
	非会員	60,000円
	学生(注2)	10,000円
ガラナイト		15,000円
家族同伴者(展示、開会式、ガラナイト)		20,000円
施設見学会(東京)		6,000円
特別施設見学会(関西京都方面)		50,000円
ソーシャルプログラム(別途案内いたします)		オプション

参加希望者は事前にホームページ又は別紙用紙に参加申し込み(登録)を行ない参加費を、お支払い下さい。  
 参加費などの支払い後、返金には応じかねますのでご理解願います。

(注1) 日本医療・環境オゾン研究会(JMO3)、欧州医療オズングループ(EUROCOOP)、日本紫外線水処理技術協会(JUVA)、国際UV協会(IUVA)の会員、後援団体の会員、(注2) 学生の場合は、学生証のコピーを添付してください。

登録参加申し込みは、株式会社日本旅行 イベント・コンベンション営業部 第19回国際オゾン研究発表会( IOA Ozone World Congress 2009)  
 ホームページ <https://apollon.nta.co.jp/ozone2009-er/> E-mail: [mcs\\_inq01@nta.co.jp](mailto:mcs_inq01@nta.co.jp) 電話:03-5565-9890 FAX:03-5565-9611  
 住所:東京都中央区銀座7-13-10 日本興亜銀座ビル5F

### 7. 宿泊ホテル申込み

宿泊ホテル予約希望の方は 別途下記ホームページにて申込みください。割引料金のホテルをご案内いたします。(期限があります)  
 株式会社日本旅行 イベント・コンベンション営業部 第19回国際オゾン研究発表会( IOA Ozone World Congress 2009)  
 ホームページ <https://apollon.nta.co.jp/ozone2009-eh/>

## 8. 口頭発表スケジュール

	9月1日			9月2日					9月3日			
	Room 1	Room 2	Room 3	Room 1	Room 2	Room 3	Room 4	Room 5	Room 1	Room 2	Room 3	Room 4
午前 9:00～ 12:05	開会式			[4]	[5]	[6]	Medical	[7]	[14]	[15]	[16]	Medical
				下水処理	AOP	副生成物	医療関連	発生装置	汚泥処理	ガス処理	工場廃水	医療関連
午後 13:30 ～ 18:30	[1]	[2]	[3]	[8]	[9]	[11]	Medical	[12]	[17]	[18]	[19]	Medical
	UV	微量汚染物質	生産工程	下水処理	AOP	生産工程	医療関連	発生装置	浄水	消毒	工場廃水	医療関連
					[10]			[13]				
					食品等			溶解				

※ [ ]:セッション番号

※ Room 1 に同時通訳を入れます。

※発表題目は日本オゾン協会が仮訳をしたもので、適宜修正いたします。

9月1日 (火曜日) 午後 13:30～18:30

### セッション[1] at Room 1

○ UV		紫外線		(Oguma)	
【キーノートスピーチ】					
145	日本におけるUVによる水処理:適用、状況および開発	Ritsumeikan University	Naoyuki Kamiko	日本	
【一般発表】					
24	飲料水中の異臭味除去のためのUV/TiO <sub>2</sub> :水質の影響と分解機構	The University of Newcastle	Hoang N Tran	オーストラリア	
38	UV照射における亜硝酸塩の生成機構の研究	Ritsumeikan University	Nobuhito YASUI	日本	
39	実験的・数学的方法による、流れ方向に直角に配置された単一UVランプの水理学的最適化		B.A. Wols	オランダ	
48	高線領域に対応した化学光量計の検討	Iwasaki Electric Co. Ltd.	Yuuko Hiroto	日本	
56	光源の紫外線領域の配光特性	Japan Photo-science Corporation	Yuji Yamakoshi	日本	
58	UV処理におけるアモキシシリンの光変質とその中間産物の毒性学的評価	Yonsei University	Joon-Wun Kang	韓国	
60	中圧UV処理システムを用いた湖沼中の土着のミクロシステイスの増殖抑制	The University of Tokyo	Hiroshi SAKAI	日本	
121	世界で最も複雑な廃水技術の試みの一つへのメルボルンウォーターのアプローチ	Melbourne Water Corporation	Mark Lynch	オーストラリア	

### セッション[2] at Room 2

○ Emerging Contaminants		問題となりつつある環境微量汚染物質		(Suzuki, Ikehata)	
【キーノートスピーチ】					
122	EDCsおよび医薬品の分解におけるオゾンの役割	Applied R & D Center	Shane Snyder	米国	
61	二次処理水中のPPCPsの除去のためのオゾンおよびオゾン/UV法の適用/効果的なPPCPsの除去のためのエネルギー消費	Kyoto University	Iiho Kim	日本	
【一般発表】					
2	オゾンによる溶液からのビスフェノールAの除去	San Diego State University	Temesgen Garoma	米国	
101	オゾン処理によるEDCsの除去特性	Kyoto University	Hiroshi TSUNO	日本	
35	水中の数種の医薬品化合物のペロフスカイト触媒を用いたオゾン処理	Universidad de Extremadura	P. Pocostales	スペイン	
88	オゾンによる液相中のプロプラノールの除去	Universitat de Barcelona	Renato F. Dantas	スペイン	
127	促進酸化処理法を用いての飲料水からのEDCsとPPCPsの除去	Walkerton Clean Water Centre,	Saad Jasim	カナダ	
22	土壌におけるクロロフェノールのオゾン/H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> による酸化	Tallinn University of Technology	Anna Goi	エストニア	

### セッション[3] at Room 3

○ Industrial Application		工場生産工程での適用		(Kuzumoto, Lezmik, Liechti)	
【キーノートスピーチ】					
73	オゾン:科学技術の30年間の発展	Ozone science & engineering	Barry L. Loeb	米国	
【一般発表】					
8	気・液の二相流れ反応器におけるペルフルオロオクタン酸の直接プラズマ分解	Tokyo Institute of Technology	K. Sasaki	日本	
9	直接プラズマ法による水中の難分解性有機物の分解機構	Tokyo Institute of Technology	Koichi Yasuoka	日本	
16	オゾン洗濯ハンドブック:商業用洗濯工場における適切なオゾン適用のための総括的な指針			米国	
15	オゾンによる洗濯システムにおけるオゾンの経済的および環境保全上の利点	RICE International Consulting Enterprises	Rip G. Rice	米国	
17	オゾン洗濯システムにおけるオゾンの微生物学的観点からの利点			米国	
20	シャミ皮生産のためのオゾンの適用	Dr.Mahalingam College of Engineering and Technology	V. Lakshminarayanan	インド	
21	オゾンを用いた二色調の革				

44	オゾンガスと熱を組み合わせる用いたステンレス鋼表面の超親水化	Industrial Technology Center of Okayama Prefecture	Kazuhiro Takahashi	日本
59	高濃度オゾン処理を用いたCVD-SiO <sub>2</sub> フィルムの高密度化	Mitsubishi Electric Corporation	Kazumasa KAWASE	日本

9月2日 (水曜日) 午前 9:00~12:05

セッション[4] at Room 1

<b>○ Municipal Wastewater Treatment</b>		<b>都市下水処理</b>	<b>(Murakami, Thompson)</b>	
【キーンノートスピーチ】				
111	日本における都市下水処理へのオゾン適用の現状	Japan Sewage Works Agency	Toshikazu Hashimoto	日本
23	米国都市下水処理場での二次処理水のオゾン処理	MWH Americas	Michael A. Oneby	米国
【一般発表】				
67	都市下水処理におけるオゾンの適用性	ITT-WWW WEDECO	A. Ried	ドイツ
89	都市下水二次処理のオゾン処理	University of Barcelona	B. Domenjoud	スペイン
137	二次処理水のオゾン処理の効果と操作因子	Japan Ozone association	Hirofumi Takahara	日本
128	促進酸化法を用いた化合物酸化による超高度下水処理法の開発	Takuma Co. Ltd.	Tomoyuki Doi	日本
32	下水再生処理におけるオゾンマイクロバブル方式の適用性の実証	Hitachi Co. Ltd.	Misaki Sumikura	日本

セッション[5] at Room 2

<b>○ Advanced Oxidation Process</b>		<b>促進酸化法</b>	<b>(Nakayama, Adams)</b>	
【キーンノートスピーチ】				
138	促進酸化法の適用における課題と展望	Japan Ozone association	Shigeki Nakayama	日本
【一般発表】				
26	浄水場における凝集沈殿後水のオゾン/H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> 処理	Mitsubishi Electric Corporation	N. Yasunaga	日本
29	オゾン/H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> 処理を用いた飲料水中の臭素酸イオンと塩素臭の同時制御	Kyoto University	Songkeart Phattarapattamawong	日本
100	臭素酸イオン生成制御下での臭気除去のためのオゾン/H <sub>2</sub> O <sub>2</sub>	Kyoto University	Shinya Ohara	日本
68	促進酸化処理法:汚染上水源における微量汚染物質除去のための効果と技術的適性	ITT-WEDECO GmbH	Dr Achim Ried	ドイツ
40	UVおよびUV/オゾンによるダイクロフェンの除去	Universidad de Extremadura	Juan F. García-Araya	スペイン
49	水中に少量で溶存するフェノールあるいはクロロフェノールのオゾン分解に及ぼす過酸化水素および/あるいは炭酸カルシウムの添加の影響	Kansai University	Katsuhiko Muroyama	日本
135	水処理における新規の触媒オゾン法	Applied Catalyst Tech.	S.-J. Lin	台湾

セッション[6] at Room 3

<b>○ Byproducts and Control</b>		<b>副生成物とその制御</b>	<b>(Kosaka, Dimitriou)</b>	
【キーンノートスピーチ】				
109	AWWARF・IOA臭素酸研究プロジェクトの結果	Jacobs Engineering	Michael Dimitriou	米国
139	日本におけるオゾン処理の副生成物	Kyoto University	Shinya Echigo	日本
【一般発表】				
123	生物活性炭による臭素酸の分解	Chinese Academy of Sciences	Min Yang	中国
102	前塩素、オゾン、後塩素処理におけるハロゲン化合物の挙動	Kyoto University	Eri Hasegawa	日本
30	有機物含有水中の消毒副生成物先駆物質の低減のためのオゾン/BAC法のオーストラリアにおける展望	Hunter Water Australia Pty Ltd	Yaode Yan	オーストラリア
72	下水処理場の流入水からの、オゾン処理によるN-ニトロソジメチルアミン生成先駆物質の同定	National Institute of Public Health	Koji Kosaka	日本
124	下水処理場からの二次処理水のオゾン処理におけるアルデヒドの生成とそれらの生態学的影響	Research Center for Eco-environmental Science	Min Yang	中国

セッション[7] at Room 5

<b>○ Ozone Generation</b>		<b>オゾン発生</b>	<b>(Ito, Kogoma)</b>	
【キーンノートスピーチ】				
140	日本におけるオゾン発生技術の現況	Chiba Institute of Technology	Haruo Ito	日本
【一般発表】				
12	オゾン収率効率に及ぼす電極での吸着ガス層の影響	The Kansai Electric Power Company Inc.	Akira Murai	日本
14	回転式電極を用いたオゾンナイザーの長時間運転	Saga University	Sebastian Gnappowski	日本
11	純酸素を用いたオゾン生成におけるニッケル表面での成分構成の機構	The Kansai Electric Power Company Inc.	Akira Murai	日本
69	短周期パルス電力によるO <sub>3</sub> 生成の高エネルギー効率	Kumamoto University	Sho OKADA	日本
70	ナノ秒パルス放電を用いたオゾン生成	Kumamoto University	Takao MATSUMOTO	日本

84	大規模オゾン発生器のためのインテリジェントギャップシステム誘電技術	Saint Peter's College	Jose L. Lopez	米国
----	-----------------------------------	-----------------------	---------------	----

医療関連 セッション[1] at Room 4

○ Pharmacological Aspects of Medical Ozone: Reaction Mechanism, Mechanisms of Action, Biological Models, Animal and Cell Models				
医療用オゾンの薬理学的特性: 反応機序、作用機序、生体モデル、動物・細胞モデル				
【キーノートスピーチ】				
	生物学的調節因子としての低用量医療用オゾン: セカンドメッセンジャーとしてのオゾン過酸化	Dr.J.Hänsler GmbH Iffezheim/Baden-Baden,		
	椎間板ヘルニア患者における脱出や突出状態に対するオゾン酸化処置後効果	FEMANDEZOlgia Sonia León, Marelis Pantoja, Luis Ledesma, Renate Viebhan, Lamberto Re, Silvia Menéndez, José L. Calunga		
	アジュバンド惹起関節炎ラットの酸化状態に与えるオゾン酸化前処置の効果	MAUSUF M.Nabil, Maha.M. El-Sawalhi, Hebatalla A. Darwish and Amira A. Shaheen		
	イヌ・ネコにおけるオゾン療法	SHIMIZU Nashiku, Noriko Shimizu, Makoto Washizu		
	オゾンの分子作用の理解: 医学研究におけるオゾン作用	OLIVER Douglas W, C.B. Brink, D.P. Venter, B.P.J. van Niekerk, A. Pretorius and J. Lotriet		
	急性腎不全におけるオゾン酸化処置	MENENDEZ Silvia, José Luis Calunga Zullyt Zamora, Nelson Merino, Teresa Montero and Yaima Alonso		

9月2日 (水曜日) 午後 13:30~18:30

セッション[8] at Room 1

○ Municipal Wastewater Treatment		都市下水処理	(Murakami, Thompson)	
【一般発表】				
75	廃水のAPT凝集でのオゾンの適用: 溶解性有機物質への影響	UNAM	M.T. Orta de Velásquez	メキシコ
10	前オゾン・凝集を用いたセラミック膜による下水の再利用	Metawater Co. Ltd.	M. Noguchi	日本
78	農業灌漑のための都市廃水の凝集・フロック生成およびオゾン処理	National Center of Science Research	Eliet Véliz Lorenzo	キューバ
118	MBRマイクロろ過におけるオゾン水逆洗による付着物質減少効果	Hiroshima University	Srinivasa Reddy Mallampati	日本
120	三次処理法の改善におけるオゾン処理/生物学的活性濾過からの処理水の質の向上	Melbourne Water Corporation	John Mieog	オーストラリア
125	オゾン添加活性汚泥法におけるフェノール含有廃水の処理特性と反応機構	Kyoto University	Fumitake NISHIMURA	日本
81	発生器および側流インジェクションを用いた既存下水オゾン処理システムの改善	Black & Veatch	Jeff Neemann	米国
108	下水処理水の再利用におけるオゾンの活用事例について	Sewage Works Bureau of Tokyo	Yoshitake Yoda	日本
126	京都市における下水処理施設への全量オゾン処理の導入と運転管理	Sewage Works Bureau of Kyoto City	Haruki Mizutani	日本
141	琵琶湖流域下水道における超高度処理に関する調査について	Shiga Prefecture	S. Nishimura	日本
【ポスター】				
142	横浜市でのオゾンを用いた下水の再利用	Yokohama City		日本

セッション[9] at Room 2

○ Advanced oxidation process		促進酸化法	(Nakayama, Adams)	
【一般発表】				
51	オゾン、オゾン-UV、およびオゾン-UV-H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> を用いた促進酸化処理: 2,5ダイクロロフェノールの処理のための選択	Universidad Autónoma Metropolitana - Azcapotzalco	Clementina R. Ramírez-Cortina	メキシコ
52	オゾンおよびオゾン-UVを用いたフェノールの酸化の中間化合物の植物毒性			
71	水キャビテーション分野における電氣的放電を用いた水処理システム	Saga University	Satoshi Ihara	日本
105	オゾン/UV処理に及ぼすオゾン気泡径とpHの影響	Ryukoku University	Naoyuki Kishimoto	日本
117	オゾン/促進酸化による1,4-ジオキサンの分解について	Sumitomo Precision Product	Shinya Tasaka	日本

セッション[10] at Room 2

○ Agriculture-food-beverage Application		農業-食品-飲料への適用	(Naito)	
【一般発表】				
36	イミダクロプリドおよびピテルタノールのオゾン処理: 反応のモニタリングと細胞毒性への影響	Université de Toulouse	M. Bourgin	フランス
37	オゾン処理によるディオキシニヴァレノールの分解: 副生成物と遺伝毒性からの特性付け	Université de Toulouse	F. Violleau	フランス
50	飲料工業におけるオゾンを用いたゴム栓の臭気化合物の除去	Hiroshima University	Tetsuji Okuda	日本
28	食物腐敗酸生成菌のオゾンによる不活化	Aichi Gakuin College	SIGezo NAITO	日本

## セッション[11]

at Room 3

○ Industrial Application		工場生産工程での適用	(Kuzumoto, Lezmik, Liechti)	
【一般発表】				
80	単壁炭素ナノチューブの表面特性を改質するためのオゾンおよびオゾン/H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> の適用	R&D Institute of KOLON EFMC	Hyung-Nam Lim	韓国
62	内部燃焼エンジンへのオゾン注入の効果に関する基礎研究: オゾン注入による炭化水素の化学的変化	Sasebo National College of Technology	Y. Yagyū	日本
65	オゾンと鉄イオンを用いたchalcopyriteの酸溶出	Universidad Autónoma de Coahuila	F. R. Carrilo-Pedroza	メキシコ
76	オゾン処理したトリオレインの核磁気共鳴による構造的付加	National Center for Science Research	Maritza F. Díaz	キューバ
104	104 原子力発電所からの液体廃棄物中の腐食防止剤のためのオゾンを用いた処理技術の開発	Toshiba Corporation	Yuki YAHIRO	日本
57	オゾン水製造における炭酸ガス分圧の影響と最適化	Nomura Micro Science Co.,Ltd	Takahiro Yonehara	日本
93	多成分連続水質測定器を用いた溶存オゾン濃度の計測	Ebara Jitsugyo Co. Ltd	Yoshio Sato	日本
133	可視LED光源を用いた吸光法に基づくオゾンの測定	The Univ. of Tokushima	Y. Shimada	日本
94	簡易型紫外線吸収式オゾンリークモニター	Ebara Jitsugyo Co. Ltd	Nobuyuki Kisaki	日本
110	開発したオゾン検知リボンを用いた小さな空気脱臭器の周りのオゾン濃度の分布の測定	NTT Energy & Environment System Labs	Yasuko Y. Maruo	日本

## セッション[12]

at Room 5

○ Ozone Generation		オゾン発生	(Ito, Kogoma)	
【一般発表】				
95	水中で操作されているマイクロプラズマオゾン発生機の放電機構の研究	University of Miyazaki	Tatsuya Sakoda	日本
103	平面配置に対する複合ニードルのためのバリアー放電とオゾン生成特性の基礎的研究	University of Hyogo	Hideki Ueno	日本
115	ferroelectric LiTaO <sub>3</sub> 結晶を用いた脱臭のための小規模化オゾン発生機	Doshisha University	Yoshikazu Nakanishi	日本
131	圧電変圧器に基づくオゾン発生機におけるオゾン発生に及ぼす誘電電極材料の影響	The Univ. of Tokushima	K. Teranishi	日本
132	ナノセコンドパルス放電を用いたオゾン生成のための並行反応器の配置に関する考察	The Univ. of Tokushima	Fumiaki Fukawa	日本
【ポスター】				
27	オゾン生成における純酸素中のオゾン-ゼロ現象	Saga Univ.	C. Yamabe	日本

## セッション[13]

at Room 5

○ Ozone Solubilization and Decomposition		オゾン溶解と分解	(Mizuno)	
【キーノートスピーチ】				
143	高濃度オゾンの溶解特性と分解特性	Kyoto University	Tadao Mizuno	日本
【一般発表】				
31	オゾン分解における自然有機物質のイニシエータ、プロモーターおよびインヒビターの役割のモデル化	National University of Singapore	E. L. Yong	シンガポール
106	原子力発電所の反応器の圧力容器の除染のための高温溶液中の溶存オゾンの分解挙動	Toshiba Corporation	Yumi YAITA	日本
45	高圧下での非気泡型オゾン接触槽の物質移動と反応の特性	Kyoto University	Shota Furusawa	日本
113	紫外線/オゾン反応器におけるオゾンの吸収特性に関する研究	Kubota Corporation	Kodai Yoshizaki	日本

## 医療関連 セッション[2]

at Room 4

○ Clinical Reports and Treatment Strategies: Angiopathy, Diabetes and Chronic Inflammatory Diseases				
臨床報告と治療戦略: 血管疾患、糖尿病、慢性炎症疾患				
【キーノートスピーチ】				
	糖尿病性下肢創傷の集中治療: 補助剤としてオゾン局所治療を行った198人の患者での10年の経験	Noam Calderon, Teddy Kaufman, Leonid Bryzgalin, Munir Awad		
	糖尿病性足病変および創傷治癒不良状態に対するアジュバンドHBOとオゾン療法	MAWSOUF M. Nabil, FATHI Ahmed M		

## 医療関連 セッション[3]

at Room 4

○ Clinical Reports and Treatment Strategies: Virus Cased Diseases and Complementary Oncology				
臨床報告と治療戦略: ウイルス性疾患、がんの相補療法				
【キーノートスピーチ】				
	がん処置におけるオゾン療法: 最新治療	Silvia Menéndez		



セッション[14] at Room 1

○ Sludge Treatment		汚泥処理		(Yasui, Liechti)	
【キーノートスピーチ】					
4	改良型嫌気性消化システムを用いた都市下水汚泥からの発電	The university of Kitakyuusyuu	Hidenari Yasui	日本	
【一般発表】					
3	オゾン処理/キャピテーション処理による下水汚泥の削減と燐の回収	The university of Kitakyuusyuu	Seichi Ishikawa	日本	
7	オゾン処理、中温消化および高温消化を結合した多段嫌気性消化システムの評価	Tohoku University	Takuro KOBAYASHI	日本	
98	空気とオゾンの曝気を用いた河川底泥の生態学的処理システム	Shimizu Corporation	Sumio Horiuchi	日本	
99	固形廃棄物の後オゾン処理	National Center for Science Research	Matilde López Torres	キューバ	
144	実証プラントを用いた燐回収を組み込んだオゾンによる汚泥減溶化の検証	Ebara Corporation	Kiyomi Arakawa	日本	
129	活性汚泥法でのオゾンによる汚泥減溶化評価	Japan Sewage Works Agency	Kentaro Mizuta	日本	
【ポスター】					
134	放線菌スカム抑制-オゾン添加による処理機能障害の改善技術	Kawasaki City	Takashi Okochi	日本	

セッション[15] at Room 2

○ Air and Gas Treatment		空気・ガス処理		(Sugimitsu)	
【一般発表】					
90	水ミストとオゾンを用いた食物生産工場およびレストランでの調理排出臭気の防臭	Keihin Sangyo Co. Ltd	Noriyoshi Kosaka	日本	
114	VOC除去のための触媒支援オゾン処理に及ぼす金属とゼオライトとの異なる組合せの影響	National Inst. of Advanced Industrial Sci. & Tech.	Masami Sugawawa	日本	
33	オゾンによる気相中のベンゼン、MTBEおよびトルエンの分解	National Polytechnic Institute	M. Franco	メキシコ	
18	新しいNox吸収システムの進展-一吸収効果におけるオゾン酸化の効果	Toda Electric Co. Ltd	Shiro Yamauchi	日本	
107	環境条件下での不要オゾンの触媒分解	Carus Corporation	Ken Pisarczyk		

セッション[16] at Room 3

○ Industrial Wastewater Treatment		工場廃水処理		(Takahashi, Nishijima, Tuyen)	
【キーノートスピーチ】					
85	染料および中間産物のオゾン処理と後生物学的分解による溶存有機炭素のさらなる低減	National Institute of AIST	Nobuyuki Takahashi	日本	
【一般発表】					
6	オゾン単独処理による溶液中の染料の分解に及ぼす添加物の影響	National Polytechnic Institute	A. Perez	メキシコ	
86	オゾン処理および生物学的的方法による染色廃水の処理の実験的結果	Vietnamese Academy of Sci. & Tach.	Trinh Van Tuyen	ヴェトナム	
47	ヴェトナム竹廃材から作成した竹炭を用いた染色廃水の処理	Meisei Univ.	S. Yoshizawa	日本	
74	脱色と嫌気性生物学的分解の促進のためのメラノイデインスのオゾン処理	INRA, UR 50, Laboratoire de Biotechnologie de l'Environnement	BATTIMELLI Audrey	フランス	
64	オゾンと活性炭の結合効果による溶液からのシアン酸の除去	Univ. Autonoma of San Luis Potosi	F. Fraga-Tovar	メキシコ	
55	フェノール化合物を含有する石油精製廃水のオゾン処理	Univ. of National Autonoma of Mexico	Lazcano-Arriola Luz Maria	メキシコ	

医療関連 セッション[3] at Room 4

○ Clinical Reports and Treatment Strategies: Virus Cased Diseases and Complementary Oncology			
臨床報告とその療法: ウイルス性疾患、がんの相補療法			
【一般発表】			
	実験動物の腫瘍に対するオゾン水の抑制効果	OKAMOTO Yoshiharu, Takuro Mori, Takeshi Tsuka, Masahiiko Sugiyama, Saburo Minami, Toru Kitamura, Harunari Okamoto	
	オゾンの腫瘍内局所療法: 腫瘍増殖抑制改善における重要な段階	SCHUPPERT, A.	
	C型ウイルス肝炎患者のオゾン療法: 10年の経験	MAWSOUF M. Nabil and T. Tanbouli	
	帯状疱疹後神経痛 (PHN) に対するオゾン療法の有効性について	TOKUYAMA Hirobumi, Chikaaki Kusaka, Tsutae NAGATA, Nariko Shinriki	
	オゾンを使用した褥瘡局所治療: 日本のガイドラインによる治療との比較	UEMURA S., T. Ichihara, A. Watanabe, K. Nakahara, T. Yoshimi, J. Uemura	
	オゾン化オリーブ油によるマウス褥瘡モデルでの肉芽組織の成長促進効果	SAKAZAKI Fumitoshi, Hiromi Kataoka, Masanori Senma, Tomofumi Okuno, Hitoshi Ueno, Katsuhiko Nakamuro	
	オゾン化オリーブ油の成分分析と抗炎症作用メカニズム	MIURA Toshiaki, Atsushi Iwai, Koichi Tamoto, Akinori Yamazaki, Hiromi Nochi	

セッション[17] at Room 1

○ Water Purification 浄水 (Funamizu, Dimitriou, Sakuma)			
【キーンノートスピーチ】			
1	北アメリカにおける浄水での操作の経験	Process Applications, Inc.	Kerwin L. Rakness 米国
【一般発表】			
34	蛍光強度による浄水場での原水および処理水の評価	Ochanomizu University	Nobuyoshi Kaiga 日本
92	オゾン処理水からの溶存オゾンの消滅	Salt Lake & Sandy	Gardner Olson 米国
136	オゾン適用の最適化研究	Japan Ozone Asso.	Hirofumi Takahara 日本
25	酸素原料オゾン発生器とUチューブを組み合わせた高効率オゾン処理設備の導入と運転管理	Hansin Water Works Agency	Kazuo Ogura 日本
82	テキサスにおける異臭味除去のための2.900MGDオゾン処理システムの設計	Black & Veatch	Jeff Neemann 米国
91	東京都東村山浄水場における高度浄水処理(オゾン処理方式)システムの導入について	Bureau of Waterworks Tokyo Metropolitan Government	Hiroshi Yamada 日本

セッション[18] at Room 2

○ Disinfection 消毒 (Otaki)			
【キーンノートスピーチ】			
119	ウイルスのオゾンによる不活化ーCT値のみでなくもう一つの重要なこと	Melbourne Water Corporation	Clare McAuliffe オーストラリア
【一般発表】			
54	水の消毒の最適化:オゾン接触槽の水理学的効果を決定する解析モデル	Veolia Water Technical Department	Yves Jaeger フランス
13	過酸化水素と組み合わせたオゾンによるバイオフィルムの消毒・除去作用	Nihon University	Mariko Tachikawa 日本
41	オゾン洗濯システムにおけるバクテリア、かびおよび芽胞形成生物の消毒の定量	MGS Laboratories, Science Centre	Kyle Allison 英国
79	トマトの収穫後の消毒のためのオゾンの適用	Centro Nacional de Investigaciones Cientificas	Mayra Bataller キューバ
66	家畜糞中および水中の抗生物質および抗生物質耐性菌の処理	Bogazici Univ.	Isil Akmehmet Balcioglu トルコ
83	Membrelシステムを用いた直接オゾン処理法による純水の消毒	Degremont Technologies Ltd	Dr. Fabio Krogh スイス

セッション[19] at Room 3

○ Industrial Wastewater Treatment 工場廃水処理 (Takahashi, Nishijima, Tuyen)			
【一般発表】			
53	オゾンおよびオゾン/UV/H2O2を用いたフェノールの酸化	Univ. Autonoma of Metropolitana-Azcapotzalco	Ramírez-Cortina Clementina R メキシコ
43	メキシコ石油精製所からの引き抜き腐敗水のオゾン酸化	Univ. National Autonoma of Mexico	Gutiérrez-Lara Ma. Rafaela メキシコ
112	低濃度タイプの油脂流出防止槽への高度廃水処理技術の適用	OPPC Co. Ltd.	T. Kurata 日本
63	廃水の酸化処理における多様な触媒としてのアルミニウム凝集汚泥修飾物を用いた触媒オゾン処理に関する適用性研究	Feng Chia University	J. J. Wu 台湾
77	凝集ーフロック化ーオゾン処理法による廃棄物陸上埋め立て地からの浸出水の処理	National Center of Science Research	L. A. Fernandez キューバ
97	金鉱山廃水中のシアンの影響のオゾン酸化による低減	Mazzei Injector Company	James R Jackson 米国

医療関連 セッション[4] at Room 4

○ Clinical Reports and Treatment Strategies: Ozone in Pain Management, Intraarticular and Intradiscal Injections, Trigger Points, Rheumatology			
臨床報告と治療戦略:疼痛管理、間接内注入、椎間板内注入、圧痛点、リウマチ疾患におけるオゾン			
【キーンノートスピーチ】			
	線維筋痛症(FMS)と脊柱管狭窄症(SCS)に対するオゾン療法		Tsuta Nagata
	線維筋痛症:局所麻酔剤とオゾンとの比較臨床試験		Fahmy, Z
	腰椎間板ヘルニアに対するオゾンの椎間板内・神経節周囲注入および神経節周囲ステロイド・麻酔剤注入併用療法最終結果:椎間板サイズと腰部根病変に与える効果について		Lehnert, Th. M.G. Mack, T.J. Vogl
【一般発表】			
	オゾン療法:疼痛管理の臨床的研究	RE L, G. Martinez-Sanchez, G. Malcangi, A.Mercanti i V.Labate i	
	腰痛症と坐骨神経痛のオゾン療法	ALEJANDRO Ortiz, Alcantara-Canseco Cesar	
	オゾン療法による痔核根治術後の疼痛対策	Hiroshi Gotoh	
	ダイヤモンド電極を用いた小型オゾン水スプレーの利用	NISHIKI Y., N. Kitaori, K. Nakamuro, and M. Tanaka,	

【ポスター】		
1	HIV患者のヘルペスウイルス性クモ膜脳炎におけるオゾン・酵素混合ガスの髄内投与の臨床および神経生理学的効果	Saenko T.Ye ウクライナ
2	オゾン影響下における動脈高血圧患者の脂質交換関連指標の変化	L.A. Kosova, A.N.Serova, G.I.Glelitsky, I.G. Tsigankova, M.A. L.A. Kosova, A.N.Serova, G.I.Glelitsky, I.G Tsigankova, M.A. KurbatovKurbatov ロシア
3	種々の疾病治療時のオゾン療法適用における混合診療のシステム化	M.A. Kurbatov, A.N.Serova, G.I.Glelitsky, I.G. Tsigankova, L.A. Kosova 日本
4	縫合不全患者における組織血流のインディケーターとしての放射性核種を用いたオゾン療法の効果の評価	I.I.Shevelev, P.I.Koshelev ロシア
5	関節症と診断された患者775人に実施されたオゾン療法の鎮痛効果	Dr. Rolando L. Wong Molina キューバ
6	オゾンのsanogenetic作用に関するデジタルホログラフ干渉型顕微鏡による研究	T.M. Barkhotkina キューバ
7	耳鼻咽喉科におけるオゾン利用技術の展望	T.M. Barkhotkina ウクライナ
8	静脈性高血圧症患者の神経循環筋緊張異常における微小循環と血流学的障害の矯正	A.V. Vorobyov, V.A. Shikhragimov, S.P. Peretyagin, A.K. Martusevitch, A.A. Struchkov ロシア
9	熱傷初期における酸素恒常性障害改善のためのオゾン治療	A.S., Kostina O.V ロシア
10	オゾン療法の新たな手技	H.Stolyarenko, V.Viazovik, A.Gromiko ウクライナ
11	オゾン療法で処置されたII型糖尿病患者における全不飽和脂肪酸の測定	atyana Poznyak, Fabio Antunez, Alejandro García and Isaac Chairez メキシコ
12	注腸法によるオゾン療法の実験毒性的知見	Frank Hernández キューバ
13	in vitro実験におけるオゾン処置血液中の赤血球の酸素活性と血清結晶学的特性	A.K. Martusevich, Yu.V. Zimin, A.G. Solovyova, S.P. Peretyagin, P.V. Peretyagin ロシア
14	オゾンの酸化前処置は多臓器障害を減少させ、ラット腹腔性敗血症における抗酸化システムを活性化化する	Zamora Za, Guanche Da, González Ra, Hernández Fa, Alonso Ya y Schulz Sb キューバ、ドイツ
15	オゾン療法前後の熱傷患者における血管内皮の状態を示す指標について	I.E.Okzut, C.N.Kontorschikova ロシア
16	低用量オゾンによる代謝障害改善後の生化学的因子の変化	Efremenko J.R., Kontorschikova C.N., Koroleva E.F., Vedunova M.V., Radaeva M.V ロシア
17	婦人科術後患者におけるオゾン療法の病原論的論拠	O.S. Yanchenko, K.A. Korovushkina, E.U. Kontorschikova ロシア
18	乳癌患者における亜鉛、銅、鉄含有量に対するオゾン療法と併用療法の影響	C.N.Kontorschikova, A.V.Alasova, S.V.Tzybusov, I.G. Terentiev, B.E.Shakhov ロシア
19	日本におけるオゾン療法の歴史	Nariko Shinriki, Mitsuo Ohsawa, Noboru Obi, Tohru Taguchi 日本
20	5年間の大量自家血液オゾン療法による健康人に対する血液学的研究	Nobuo Sugihara, Yashuna Shibata, Takako Emoto, Shizuka Obigane, Fumitoshi Sakazaki and Katsuhiko Nakamuro 日本
21	オゾンジェルの安全性並びに有効性評価	Gotaro Shiota, Akihiko Shiba 日本
22	オゾン水による治療の現状と今後	Gotaro Shiota 日本
23	マウスにおけるオゾン化オリーブオイルの炎症誘発現象	Hiromi Kataoka', Masanori Semma', Humitoshi Sakazaki, Katsuhiko Nakamuro, Tadashi Yamamoto, Seiichi Hirota, Keiko Tazuya-Murayama4 and Atushi Ichikawa 日本
24	オゾン水の安全性評価に関する研究	Katsuhiko Nakamuro, Fumitoshi Sakazaki and Takaya Fji. 日本
25	ヒトパピロウイルスに対する「オレオゾン」	Silvia Menéndez and IAndrés Oscar Torres キューバ
26	急性腎不全におけるオゾン療法後の効果	José Luis Calunga, Silvia Menéndez, Zuliy Zamora, Nelson Merino, Teresa Montero and Yaima Alonso キューバ
27	シスプラチンにより生ずるラット急性腎毒性のオゾン療法前後の状態	Silvia Menéndez, Ricardo González, Zuliy Zamora, Aluet Borrego, Frank Hernández and Teresa Montero キューバ
28	肺気腫患者に対するオゾン療法	Silvia Menéndez, José Luis Calunga, Yuleidys Paz and Alfredo Martínez-Aparicio キューバ
29	椎間板ヘルニア治療処置に対するオゾン療法	José Luis Calunga, Silvia Menéndez, and Alberto Balbín キューバ
30	抗菌性界面活性剤の開発	Akinori Tanaka 日本
31	高濃度オゾンガスによる病院寝具類向け消毒装置の開発	Yasuo nakamura, Hiroshi takagi, Yukihiko kamase 日本
32	オゾン水による内視鏡洗浄への適用研究	Takashi Urano, kazuhiko nakazawa Yukito endo, Yukihiko kamase 日本
33	製菓製造現場におけるオゾン殺菌	Noriyoshi Kosaka, Shinichiro Okuda, Fumitoshi Kadowaki 日本
34	淀川におけるノロウイルスの分布と水中ノロウイルスのオゾンによる不活化	Kenji Yamazaki and Katsuhiko Nakamuro 日本
35	低濃度オゾン水のLegionellaに対する殺菌効果	Hitoshi Doi, Katsuhiko Nakamuro, Toshie Hizuka and Akiko Edagawa 日本
36	オゾン処理型循環ろ過機を用いた浴槽水の微生物学的安全性	C. Terao, N. Doi, S. Ishizuka, R. Terao and K. Nakamuro 日本

Discussion

Summarizing the whole meeting by Renate Viebah

Closing



参加登録申込み用紙

19th IOA World Congress 2009

2009年 8月31日(月)～9月3日(木)

参加登録はホームページ<https://apollon.nta.co.jp/ozone2009-er/>

又はこの申込み用紙でFAXし、お申込みください。

送り先: 株式会社日本旅行 イベントコンベンション部 IOA Ozone World Congress 2009  
 〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-10 日本興亜銀座ビル5階  
 E-mail mcs\_inq01@nta.co.jp 電話 03-5565-9890 FAX 03-5565-9611

申込み者:  Prof  Dr.  Mr.  Ms \*サイン

姓: \_\_\_\_\_ 名: \_\_\_\_\_

英文 Last Name \_\_\_\_\_ First Name \_\_\_\_\_

住所: 〒 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_ 英文Affiliation \_\_\_\_\_

会員の所属 ( IOA, JOA, JMO3, Euro-COOP, IUVA, JUVA ) \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_ 同伴者のお名前 \_\_\_\_\_

**参加登録** **該当をチェックください。**

会員 (IOA,JOA,JMO3,Euro-COOP,IUVA,JUVA)、発表セッション、開会式、展示	<input type="checkbox"/>	50,000円
非会員 発表セッション、開会式、展示	<input type="checkbox"/>	60,000円
ガラナイト	<input type="checkbox"/>	15,000円
学生	<input type="checkbox"/>	10,000円
施設見学会 (浄水場、下水処理場のオゾン施設)	<input type="checkbox"/>	6,000円
特別施設見学会 京都 (ホテルルームチャージ及び新幹線込み)	<input type="checkbox"/>	50,000円
同伴者 _____ person(s) 名前 _____ 英文 _____	<input type="checkbox"/>	20,000円

合計: \_\_\_\_\_ 円

**カード支払い**

PAYMENT:

Credit Card  MasterCard  Visa  American Express  Diners Club

Card Number: \_\_\_\_\_ Valid thru: \_\_\_\_\_ (month)/ \_\_\_\_\_ (year)

Card Holder: \_\_\_\_\_ Date: \_\_\_\_\_

Authorized Signature: \_\_\_\_\_

(振込先) みずほコーポレート銀行十五号支店 (普通) 3101962 口座名 (株)日本旅行 カ)ニホンリョコウ